

第1学年国語科 年間学習計画



- 目標**
- (1) 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事な事を落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身につけさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てます。
 - (2) 経験した事や想像した事などについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身につけさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。
 - (3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身につけさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。

年間学習計画

学期	単元・題材名	学習内容
前 期	・みつけたよ	絵から見つけた言葉や、想像したことなどを先生や友達に話し、話すことに慣れる。
	・はきはきあいさつ	場面に合わせて、はっきりとあいさつをする。
	・ほんがたくさん	本に興味を持ち、読み聞かせを楽しんだり、読みたい本を選んだりする。
	・じをかこう	言葉や文字に関心を持ち、平仮名を書く。
	・あいうえおのうた	語のまとまりや、音と文字とのつながりを意識して読んだり書いたりする。
	・あめですよ	言葉のリズムを楽しんで読む。
	・ふたとぶた	
	・みんなにつたえよう	言葉遊びを楽しみ、語や文字についての関心を高め、語の読み書きに習熟する。
	・ねことねっこ	自分のことを話しながら、正しく話すことに慣れる。
	・ことばあそび	
	・あひるのあくび	言葉のリズムを楽しみながら詩を音読し、五十音表について理解する。
	・ぶんをつくろう	
	・かいがら	登場人物の気持ちを想像しながら物語を読む。
	・おばさんとおばあさん	
	・「はへを」をつかってぶんをつくろう	自分の体験を簡単な文で書き、手紙を書くことの楽しさを感じ取る。
	・こえのゆうびんやさん	
	・よんでねきいたね	
	・どうやってみをまもるのかな	表現に注意しながら、書かれている事柄を正しく読み取る。
	・いしやといしや	
	・こんなことしたよ	お話のおもしろさを楽しんで読む。
・おおきなかぶ	読みたい本を探して読み、読書を楽しむ	
・ほんはともたち		
・えにつきをかこう		
・あるけノ木		
・はなしたいなききたいな		
・かぞえうた		
・おもいだしてかこう	生活の中の出来事を絵と文で表現する。	
		漢字に対する興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きする。

後 期	おはなしだいすき サラダでげんき かたかなをかきましよう	人物の登場する順序に注意してお話の展開を読み取るとともに、読んだ本のおもしろかったところを紹介する。
	・ ことばあそびうたをつくるう	言葉遊びうたのおもしろさを知り、自分で考えて書く
	のりもののことをしらべよう ・ いろいろなふね	乗り物に興味を持って、書いてあることを正しく読み取り、ほかの乗り物についても調べて発表する。
	ようすをおもいうかべながら ・ おとうとねずみチロ	登場人物の様子を思いうかべながら読む。
	かたかなをかきましよう ことばのひろば	片仮名の書き方を理解し、片仮名表記をする言葉を集めて書く。
	よく見てかこう ・ わたしのはっけん	身の回りの生き物の様子をよく見て文章を書く。
	・ よう日のかん字をおぼえましよう ことばのひろば	曜日の漢字、日付の呼び方を理解し、正しく読み書きする
	いろいろなじゃんけんについて はなしあおう ・ じゃんけん	じゃんけんの仕組みを読み取り、いろいろなじゃんけんのやり方や仕組みについて話し合う。
	なんのなかまでしよう ことばのひろば	仲間になる言葉を集め、それらをまとめて呼ぶ言葉について理解する
	おはなしをたのしもう ・ はるのゆきだるま	様子を思いうかべながらお話の展開を読み取り、おもしろかったところを劇や音読で発表する。
かたちに気をつけてかきましよう ことばのひろば	字形の似ている漢字を区別して正しく読み書きする。一年間を振り返って、思い出に残ったことや心に残ったことを文章で表現する。	
すきな本のかこう 本ともだち	いろいろな本を読み、好きな本を絵や文を使って紹介する。	

評価について

国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、進んで話したり聞いたり書いたり、楽しんで読書したりしようとする。（国語への関心・意欲・態度）

相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、話題に沿って話し合ったりしている。（話す・聞く能力）

経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書いている。（書く能力）

書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づいたり、想像を広げたりして本や文章を読んでいる。（読む能力）

伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく丁寧に書いている。（言語についての知識・理解・技能）

授業中の様子・発言・つぶやき・ノート・動作化・音読などを通して評価していきます。單元ごとに行うテスト・ワークシートやプリント・作文などで評価し、学習指導に生かしていきます。